Panasonic 持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	SJ-MJ95
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　**様** 電話（　）ー
※販売店	住所・氏名 電話（　）ー

松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

Panasonic®

ポータブルMDプレーヤー
Portable MD Player

取扱説明書
Operating Instructions

品番 **SJ-MJ95**

このたびは、ポータブルMDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

MDLP

PRINTED WITH SOY INK™

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

保証書付き　上手に使って上手に節電

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　）ー	お買い上げ日	年　月　日
お客様ご相談窓口	☎（　）ー	品番	SJ-MJ95

松下電器産業株式会社　AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

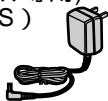
RQT6617-S
F0802KN1092

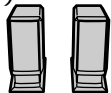
付属品の確認

□ **ステレオインサイドホン**
（L0BAB0000174）

□ **ジョイント式リモコン**
（N2QCBD000027）

□ **ニッケル水素充電式電池**
[ケース (RFA0475-Q)]

□ **ACアダプター**
(マルチクレードル専用)
（RFEA413J-2S）

□ **マルチクレードル**
（RFA2095-S）

□ **スピーカー**
（RFA2069A-S）

□ **乾電池ケース**
（K3ZZ00200038）

□ **キャリングケース**
（RFC0069-H）

■買い替えは、かっこ内の品番でご注文ください。
■充電式電池は、別売り品（HHF-AZ01S/1B）をお買い求めください。

もくじ

まず 確認と準備

再生する

ご参考に

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	表示	内容
	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

絵表示	内容
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

充電式電池は、付属のマルチクレードルを使って充電する

- **指定外の機器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。**
- **充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。**

はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- **電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。**

⚠ 警告

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、ACアダプター本体を持ち、まっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

分解、改造はしない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店にご相談ください。

乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。

充電式電池は⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
- 電池には安全のためビニールのチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

⚠ 注意

乾電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

乾電池は誤った使い方をしない

- **充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**（乾電池入りの乾電池ケースも同様です。）
- **被覆のはがれた乾電池は使わない**
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

付属のACアダプターを使う

- 指定外のACアダプターを使うと、火災や感電の原因になります。

マルチクレードルに付属以外のスピーカーを接続したり、接続端子に触れたりしない

- ショートや発熱により火災や感電の原因になることがあります。

マルチクレードル内部に異物を入れたり、使用中にふとんや布でおおったりしない

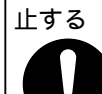
- 故障の原因や、熱がこもって火災や感電の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。

インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれの原因になることがあります。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります

各部のなまえ

本体

❶ 🎧（インサイドホン）端子

❷ ▶/■(演奏/停止)ボタン

❸ |◀◀, ▶▶|（とび越し/早送り・早戻し）ボタン

❹ OPEN(オープン)（ふた開）つまみ

❺ ＋, VOL(ボリューム), －（音量調整）ボタン

❻ HOLD(ホールド)（本体用ホールド）つまみ

❼ マルチクレードル接続端子

❽ 充電式電池ふた　❾ 乾電池ケース取り付け穴

リモコン

❿ HOLD(ホールド)▶(リモコン用ホールド)つまみ

⓫ 表示パネル

⓬ |◀◀(とび越し/早戻し)ボタン

⓭ ＋（音量調整）ボタン

⓮ ▶/■(演奏/停止)ボタン

⓯ ▶▶|(とび越し/早送り)ボタン

⓭ －（音量調整）ボタン

⓰ インサイドホン用出力端子

⓱ • LIGHT(ライト)/ ▬ DISP(ディスプレイ)
(表示パネル点灯/表示内容切換)ボタン

⓲ PLAY MODE(プレイモード)(再生モード切換)ボタン

⓳ EQ/MEMORY(イコライザー メモリー)(音質切換/曲番登録)ボタン

⓴ クリップ

㉑プラグ

ディスクの出し入れ

マルチクレードル

㉔～㉖は、本体と機能が同じです。

㉒ CHARGE(チャージ)（充電）ランプ

㉓ 本体接続端子

㉔ VOL(ボリューム) －,＋（音量調整）ボタン

㉕ |◀◀, ▶▶|（とび越し/早戻し・早送り）ボタン

㉖ ▶/■（演奏/停止)ボタン

インサイドホン

㉘ プラグ

㉗ からみ防止スライダー
（使わないときは、コードのからみ防止のため移動させてください。）

表示パネル

㉙曲数/曲番表示

㉚音質表示

㉛文字情報/演奏時間表示

㉜グループモード表示

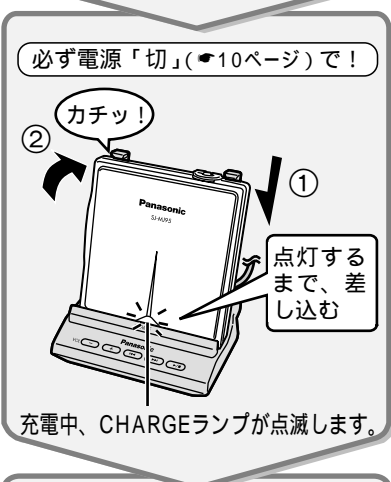
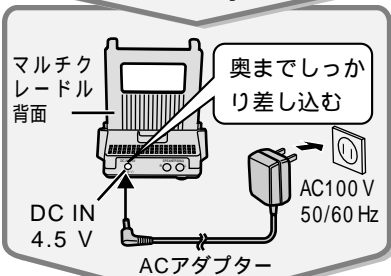
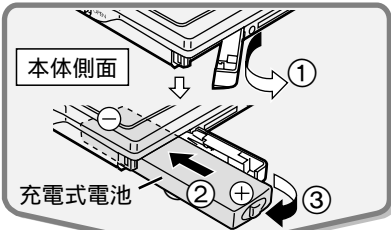
㉝ディスクマーク

㉞再生モード表示

㉟電池残量表示

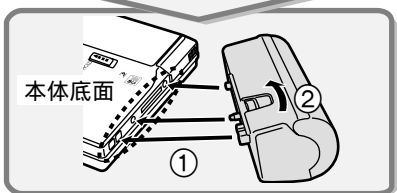
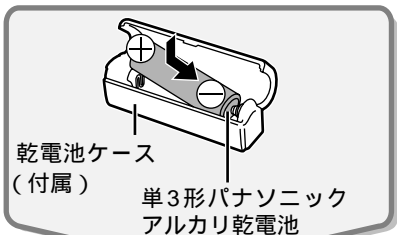
電源の準備

充電式電池（付属）で使う

購入直後もまず充電

消灯時間が長くなると（約5秒間）、充電完了です。
フル充電時間：約3.5時間

お知らせ

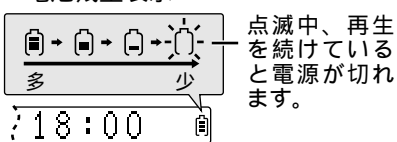
- パナソニックの充電式電池は、電池残量を使い切らなくても**継ぎ足し充電が可能です。**
- 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。電源が入ってなくても約1.6 Wの電力を消費しています。

乾電池（別売り）で使う

■再生時間（☛15ページ「主な仕様」）
充電式電池と乾電池を併用すると長時間使用できます。

■電池残量表示

多 → 少

点滅中、再生を続けていると電源が切れます。

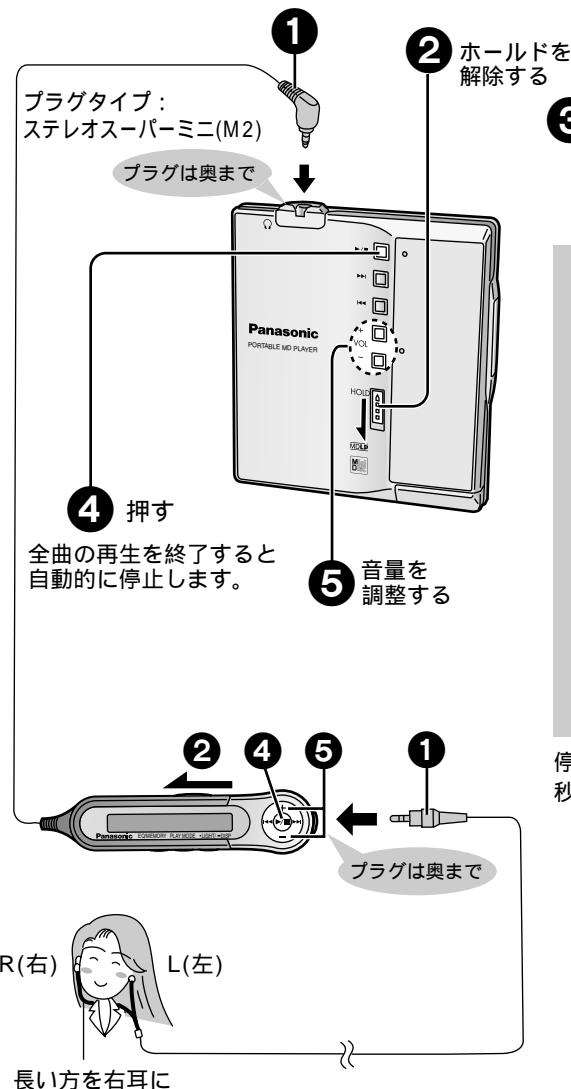
18:00

ディスクの再生

MD**LP**（長時間ステレオ録音；LP2, LP4）や**モノラル**モードで録音された曲も、自動的に判別して再生できます。

プラグタイプ：ステレオスーパーミニ(M2)

プラグは奥まで

❶

❷ **ホールドを解除する**

❸ **ディスクを入れる**（☛7ページ）
ディスク情報を読み取ります。

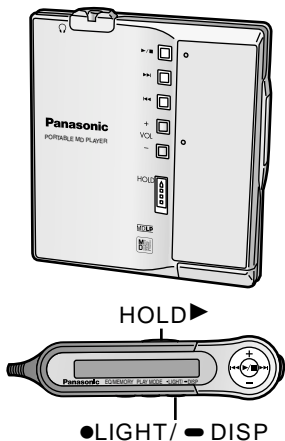
T-READD
↓
DISC
総曲数 ↓ ディスク名
47:10
↓ 総演奏時間
TRACK
曲番 ↓ 曲名
0:00
↓ 演奏経過時間

停止状態になり、約10秒後に電源が切れます。

❹ **押す**
全曲の再生を終了すると自動的に停止します。

❺ **音量を調整する**

R(右)　L(左)

長い方を右耳に

停止➡ 電源「切」	[▶/■] 約10秒後、自動的に電源が切れます。 ●次に再生すると、停止したところから始まります。（リジューム機能） ふたの開閉または電池交換をすると1曲目から再生します。
前後に とび越し (スキップ)	[I◀◀, ▶▶I] ●停止状態で押した後、[▶/■]を押すと選んだ曲から再生します。
早送り 早戻し (サーチ)	**再生中、押し続ける** [I◀◀, ▶▶I]

スピーカーで聞く

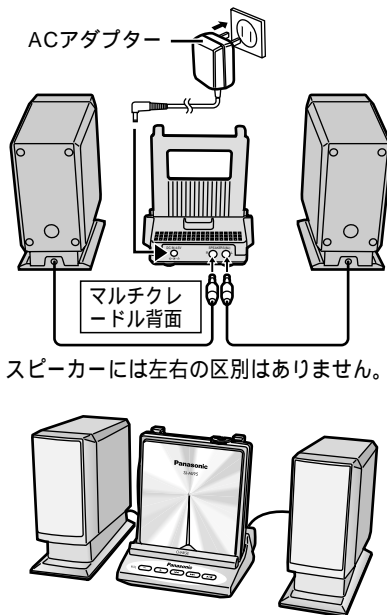
1. 本体に**充電済み**の充電式電池を入れる
2. マルチクレードルにACアダプターとスピーカーを接続する
3. 本体をマルチクレードルに置き、操作する

ボタンの機能は本体と同じです。

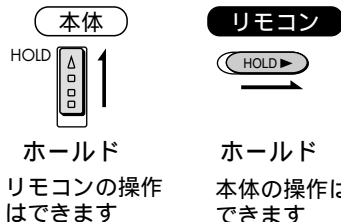
- **本体側は充電式電池で、マルチクレードル側はACアダプターで動作します。**
- **再生中は、充電しません。**
  電池残量を使い切ると、電源が切れて、充電を開始します。

お願い

付属のスピーカー以外は接続しないでください。また付属のスピーカーを別の機器に接続して使わないでください。

スピーカーには左右の区別はありません。

■ホールド機能

ボタン操作を受け付けないようにします。ホールド側にしておくと、知らない間に電源が入ったり、再生が中断するなどの誤操作を防ぎます。

本体	リモコン
ホールド	ホールド
●リモコンの操作はできます	●本体の操作はできます

■リモコン表示パネルの点灯

操作時約5秒、スクロール中は、最大約20秒点灯します。

●消灯時に点灯させるには

[•LIGHT/ ━ DISP]を押す

■リモコン操作音の「切」「入」

1. 本体をホールド（☛ 上記）にする
2. 本体の[▶/■]を押しながら、リモコンの[▶/■]を約5秒間押す

操作のたびに、

「切」(BeepOFF)
⇕
「入」(BeepON)

■コントラスト調整

1. 再生中または停止中に、本体をホールド（☛ 上記）にする
2. 本体の[▶/■]を押しながら、リモコンの[+]（濃い）、または[−]（うすい）を押す

CONT15（濃い）〜CONT 0（うすい）

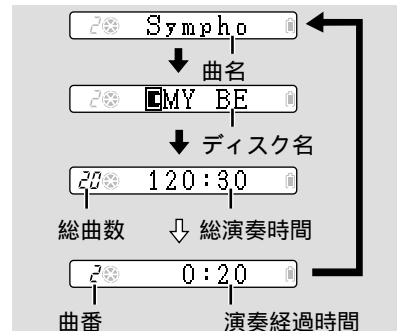
お知らせ

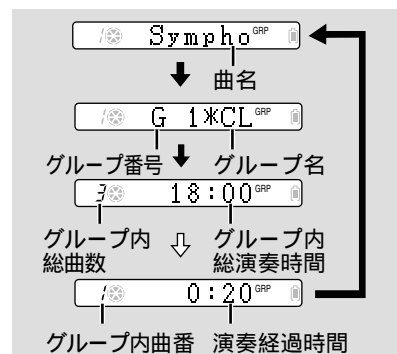
電池交換すると、音量はVOL12、リモコン操作音は「入」、コントラストはCONT10に戻ります。

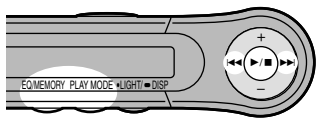
■表示内容の切り換え

[•LIGHT/ ━ DISP]を押し続ける

➡：操作するたびに切り換わります。
⇨：数秒表示したあと切り換わります。

ディスクモード（☛12ページ）

※メモリー再生中（☛13ページ）は、“MEMO”と表示します。

グループモード（☛12ページ）

- ディスク名の前には“ ◧ ”、グループ名の前には“ * ”を表示します。
- 名前が記録されていない場合は“ ━♪♪♪━ ”と表示します。
- 半角、全角（漢字、ひらがななど）で入力された文字を表示します。
- 全角文字と半角文字の2種類の名前を持つ場合は、全角でつけた名前を表示します。

いろいろな聞きかた

好みのグループだけ聞く

グループ設定（連続した複数の曲を1つにまとめたもの）されたディスクは、グループ単位で再生できます。
本機では、グループ設定できません。

"INTRO" または "MEMO" と表示しているときは、[PLAY MODE] を押し、解除してください。(☛ 13ページ)

停止中のみ

"GRPON" と表示するまで
[PLAY MODE]を押し続ける
押すたびに
グループモード
GRPON — GRP
↕
ディスクモード
GRPOFF

好みのグループが表示するまで
[⏮, ⏭]を押し続ける
G 1*CL
グループ番号 ↓ グループ名
G 2*PO

[▶/■]を押す
選んだグループの最終曲まで再生して停止します。

- スキップ、サーチ、リピート、ランダムはグループ内で働きます。
- ふたの開閉または電池交換をするとディスクモードに戻ります。

繰り返し聞く（リピート）/ 順不同で聞く（ランダム）

- ランダム中は、再生し終わった曲へのスキップ、サーチはできません。
- ふたの開閉または電池交換をすると通常再生に戻ります。

音質を切り換える

- イントロスキャン中、メモリー再生の停止中（☛13ページ）は切り換えできません。
- 電池交換をするとNORMALに戻ります。

登録順に聞く（イントロスキャンメモリー再生）

準備： ディスクモード **にする。**（☛ 12ページ、「好みのグループだけ聞く」）

■ 好みの曲を登録する(最大16曲)

停止中のみ

"INTRO" と表示するまで
[PLAY MODE]を数回押す
INTRO

[▶/■]を押す
曲頭10秒間を順に再生します。（イントロスキャン）
スキップができます。

登録したい曲番が点滅中に
[EQ/MEMORY]を押す
-2- Sympho
曲番 ↓
2 MEMO 1
登録番号

- 最終曲までくると、登録済の曲は、とばして再生します。
- この手順を繰り返し、登録します。

[▶/■]を押す
登録完了です。
"MEMO" 表示中に[▶/■]を押すと登録順に再生します。

■ メモリー再生する

停止中のみ

"MEMO" と表示するまで
[PLAY MODE]を数回押す

[▶/■]を押す
メモリー再生します。
2 MEMO
曲番

- メモリー再生中は、リピート、ランダム再生はできません。

■ 登録を取り消す（全曲取消）

停止中、"MEMO" 表示中、
"CLEAR" と表示するまで
[EQ/MEMORY] を押し続ける

■ "END"、"FULL" と表示したら

END (ディスク全曲を登録済)
FULL (登録曲数が16曲)
登録は自動的に終了します。

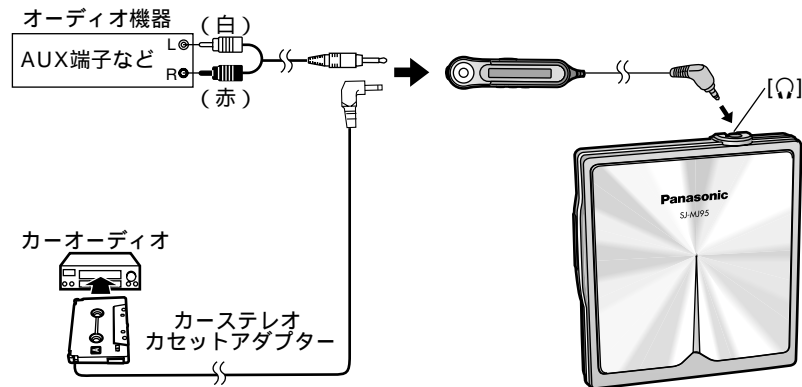
■イントロスキャン、またはメモリー再生を解除する（登録内容は消えません）

停止中、[PLAY MODE] を押す
"INTRO" または "MEMO" が消えます。
- メモリー再生は、再生中でも、解除できます。

お知らせ

登録は、ふたの開閉または電池交換で解除されます。

別売り品と組み合わせて使う

別売り品の品番は、2002年8月現在のものです。品番は変更されることがあります。**必ず、当社指定のものをお使いください。**
●接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
●本機の音量レベルは20～23に設定してください。

オーディオシステムで使う

接続の前にオーディオシステムと本機の電源を切ってください。
接続コード
システム側がライン入力のとき
(RP-CAPM3G15、1.5 m)
ミニホンジャックのとき
(RP-CAM3G15、1.5 m)
● 録音の操作時は、リモコンの操作音を消す（☛ 11ページ)、または本体やマルチクレードルで操作を行って、操作音が録音されないようにしてください。

カーオーディオで聞く

カーステレオカセットアダプター
(SH-CDM10A)
カー電源でお聞きになる場合は、
DC INプラグアダプター
(RP-WA10)
カー電源アダプター(RP-AK15)
を、さらにお求めください。
●過充電になるため、本体から充電式電池を取り出してください。
●車種やカーステレオによっては使用できないものもあります。
● 音質（☛ 12ページ）は NORMALにしてください。

別売りインサイドホンを使う

●インサイドホン　：RP-HJ535
　　　　　　　　　　RP-HJ337
●ヘッドホン　　　：RP-HT870

主な仕様

形　　式： ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式： 半導体レーザー（λ＝780 nm）による非接触光学式
サンプリング周波数： 44.1 kHz
圧縮/伸長方式： ATRAC/ATRAC3方式
チャンネル数： 2チャンネル（ステレオ）
1チャンネル（モノラル）
周波数特性： 20 Hz～20 kHz
（＋ 0 dB ～－ 8 dB）
ワウ・フラッター： 測定限界値以下
出力端子
ヘッドホン出力端子
負荷インピーダンス： 32 Ω
実用最大出力： 3.0 mW＋3.0 mW
スピーカー端子(マルチクレードル)
負荷インピーダンス： 8 Ω
実用最大出力： 0.8 W＋0.8 W

スピーカー（2個）
インピーダンス： 8 Ω
電　源
本　体
充電式電池： DC 1.2 V
（付属充電式電池）
乾　電　池： DC 1.5 V
（単3形パナソニックアルカリ乾電池×1個）
マルチクレードル
AC アダプター： DC 4.5 V
（付属ACアダプター AC100 V,50/60 Hz 10 VA 使用時）
寸法(W×H×D)
本体寸法： 70.7×77.5×11.6 mm
最大外形寸法： 73.0×79.4×14.2 mm
(JEITA)
質　量： 約75 g/約48 g
（充電式電池含む／含まず）

マルチクレードルに本体を置いていないときの消費電力…1.6 W

再生時間（フル充電時間：約3.5時間)

使用電池	ステレオ（通常再生）	LP2ステレオ（2倍長時間再生）	LP4ステレオ（4倍長時間再生）
付属充電式電池(フル充電時)	約46時間	約62時間	約79時間
単3形パナソニックアルカリ乾電池	約78時間	約108時間	約135時間
上記電池併用時	約128時間	約171時間	約210時間

● 水平に置き連続して再生した場合の時間です。使用条件によって短くなる場合があります。
● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品。

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
● お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
● もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。
(ホームページ: http://www.baj.or.jp)

ニッケル水素電池使用

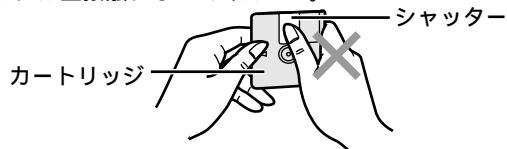
こんな表示が出たら

表示	意味
BLANK	ディスクに音楽が録音されていません。 ➠録音済みのディスクを入れてください。
NoDISC	ディスクが入っていません。
HOLD	ホールド状態になっています。(☛ 11ページ)
T-READ	ディスク情報を読み込み中です。
ERROR	ディスク情報を読み込み中、または再生中に異常が発生しました。 ➠電池をいったん取り出し、その後再度電池を入れ直してください。 それでも直らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
NO BAT	充電式電池を入れずに、マルチクレードルに本体を置いています。
NO GRP	グループ設定されてないディスクが入っています。

お手入れ

■**本体**
柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後は、からぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■**レンズ**
MDレンズクリーナー（RP-CL310)のご使用をおすすめします。

■**ディスク**
- カートリッジに、ほこりやごみがついたときは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- シャッターが開いてしまったときには、すぐに閉めてください。中のディスクには直接触れないでください。

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	ここをチェック
操作できない	●ホールド状態になっていませんか。(☛ 11ページ) ●ディスクが入っていますか。(☛ 7ページ) ●電池が消耗していませんか。(☛ 8ページ) (充電しても再生時間が極端に短い場合は、充電式電池の寿命です。) ●内部のディスクやレンズに露がついていませんか。 ➠約1時間待ってから使用してください。 ●操作中に動作しなくなるなど異常が起こったときは電池をいったん取り出してください。その後、再度電池を入れ直してください。
マルチクレードルで操作できない	●本体のマルチクレードル接続端子が汚れていませんか。 ➠接続端子の汚れをきれいにふいてください。
1曲目から再生できない	●ランダムになっていませんか。(☛ 12ページ) ●リジューム機能がはたらいていませんか。(☛ 10ページ) ●グループモードになっていませんか。 ➠ディスクモードに切り換えてください。(☛ 12ページ)
音が聞こえない 雑音がする	●音量が最小になっていませんか。 ●インサイドホン、リモコン、スピーカーのプラグは奥まで入っていますか。 ●プラグが汚れていませんか。 ●本機と携帯電話を近づけて使っていませんか。
スピーカーから音が聞こえない操作できない	●充電式電池の電池残量がなくなっていませんか。(本体側は充電式電池で動作します。) ●AC アダプターも接続していますか。(マルチクレードル側は、ACアダプターで動作します。)
メモリー再生ができない	●グループモードになっていませんか。 ➠ディスクモードに切り換えてください。(☛ 12ページ)
グループモードにできない	●“INTRO”または“MEMO”が表示していませんか。 ➠イントロスキャンまたはメモリー再生を解除してください。(☛13ページ)
充電しても再生時間が短い	●長期間使用しなかった後は、充電しても通常の再生時間より短くなることがあります。何回か使うと、通常に戻ります。
ACアダプターが熱い	●充電中は多少熱くなりますが、異常ではありません。
ディスクタイトルが正しく表示しない	●漢字表示に対応していない機種で編集されたディスクは、本機でディスクタイトルが正しく表示されないことがあります。

保証とアフターサービス
（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（裏表紙をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、ポータブルMDプレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

17ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  - 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  - 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  - 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…**06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号)
0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブルMDプレーヤー	お買い上げ日	年　月　日
品番	SJ-MJ95	故障の状況	できるだけ具体的に

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **水戸** 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249
- **つくば** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6011
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市下飯田 2丁目1-27 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0602

Operating Instructions

Location of Controls

Refer to the illustrations on pages 6 to 7.

■ Main unit

❶ Earphone jack (🎧)
❷ Play/stop button (▶/■)
❸ Skip/search buttons (|◀◀, ▶▶|)
❹ Open switch (OPEN)
❺ Volume control buttons (+, VOL,−)
❻ Hold switch (HOLD)
❼ Multi cradle connection terminal
❽ Rechargeable battery compartment cover
❾ Connection terminal for battery case

■ Remote control

⑩ Hold switch (HOLD ▶)
⑪ Display
⑫ Skip/search(backward) button (|◀◀)
⑬ Volume control buttons (+, −)
⑭ Play/stop button (▶/■)
⑮ Skip/search(forward) button (▶▶|)
⑯ Earphone jack
⑰ Light/display button (•LIGHT/ ▬ DISP)
⑱ Play mode button (PLAY MODE)
⑲ Tone control/memory button (EQ/MEMORY)
⑳ Clip ㉑ Plug

■ Multi cradle

㉒ Charge lamp
㉓ Main unit attachment terminal
㉔ Volume control buttons (VOL ,− ,+)
㉕ Skip/search buttons (|◀◀,▶▶|)
㉖ Play/stop button (▶/■)

■ Stereo earphones

㉗ Slider
Slide up to prevent tangling the cord when the earphones are not in use.
㉘ Plug

■ Display information

㉙ Number of tracks/track number
㉚ Tone quality ㉛ Text/play time
㉜ Group mode indicator
㉝ Disc mark ㉞ Play mode
㉟ Battery indication

Insert an MD

Refer to the illustration on page 7.

1 **Slide [OPEN] in the direction of the arrow to open the lid.**
2 **Slide the MD between the guides so it clicks into place. The MD springs out again slightly.**
3 **Now close the lid. The MD is retracted into position.**

■Removing the disc
Slide [OPEN] in the direction of the arrow and the disc springs out from the unit.

Power source

Refer to the illustrations on page 8.

The rechargeable battery (included)

1 **Insert the battery into the unit.**
2 **Connect the AC adapter to the multi cradle.**
3 **Put the unit on the multi cradle.**

The charge lamp flashes during recharging.
If the interval between flashes becomes long (about 5 seconds), recharging is complete.
● Recharging may only be performed when the unit is off.

■ Recharging and playback times

Recharging time : Approx. 3.5 hours
Play time :
Normal stereo mode: Approx. 46 hours
※**LP2 stereo mode:** Approx. 62 hours
※**LP4 stereo mode:** Approx. 79 hours
※When playing MDs recorded with MD**LP** mode.

Dry cell battery (not included)

Use one LR6 Panasonic alkaline battery.
1 **Put the battery into the battery case.**
2 **Attach the case to the unit.**

● Using both rechargeable and dry batteries together greatly increases battery lasting time.

■ The battery indicator

The unit turns off if you continue to play after the indicator starts flashing.

Playback (Basic play)

Refer to the illustrations on pages 9 to 11.
Tracks recorded in MDLP (Extended Play Recording; LP2, LP4) and monaural mode are automatically detected and played back accordingly.

1 **Connect the remote control and earphones, then insert the remote control's plug into the earphone jack [🎧] on the unit.**
2 **Release HOLD.**
3 **Insert an MD.** (see left)
Reads disc information. The unit waits for 10 seconds and if no button is pressed turns itself off.
4 **Press [▶/■] to start play.**
The unit stops automatically when all the tracks on the disc have been played.
5 **Adjust the volume.**

To stop the disc

Press [▶/■].
After about 10 seconds the power goes off automatically.
● If you press [▶/■] again, play resumes from the point where it left off (RESUME). If the unit is opened or the battery is changed, play starts from the first track.

Skip

Press [|◀◀, ▶▶|].
● When the unit is stopped, use these buttons to select a track and press [▶/■] to begin play from that track.

Search

Press and hold [|◀◀, ▶▶|] during play.

Listening through the speakers

Refer to the illustration on page 10.
1 **Insert a recharged battery into the unit.**
2 **Connect the AC adaptor and speakers to the multi cradle.**
3 **Put the unit on the multi cradle.**
The buttons on the multi cradle function the same as the buttons on the main unit.

Note
● The unit operates on the battery and the multi cradle and speakers operate on AC power.
● The battery does not recharge during play. If the battery goes flat during play, the unit turns off and starts recharging.
● Connect only the included speakers. Do not connect the speakers to other equipment.
● Both speakers are the same.

■ The HOLD function

Refer to the illustration on page 11.
This function disables buttons so that power cannot be turned on or play interrupted accidentally.
●Even if HOLD is activated on the main unit, you can still operate the remote control.
●Even if HOLD is activated on the remote control, you can still operate the main unit.

■ Checking the display

Button press - lights for 5 seconds.
When scrolling - lights for 20 seconds maximum.
●**To turn the display on**
Press [**•LIGHT/ ▬ DISP**].

■Turning the remote control beep On and Off

1 Put the main unit in hold.
2 While pressing [▶/■] on the main unit, press [▶/■] on the remote control for about 5 seconds.

The setting switches between off (BeepOFF) and on (BeepON) each time you do this.

■ Adjusting contrast

1 Put the main unit on hold during play or while play is stopped.
2 While pressing [▶/■] on the main unit, press [+] (darker) or [−] (lighter) on the remote control.

CONT 15 (dark) − CONT 0 (light)
Changing the battery causes the following settings to return to the values shown: Volume -VOL 12, Remote Control beep -ON, Contrast -CONT10.

■ Changing Display Contents

Press and hold [•LIGHT/ ▬ DISP].
The display changes each time the button is pressed.

Note
●"⚹" indicates group names.
"▯" indicates disc names.
●"–♪♪♪–" appears when a track, group, or disc has no title.
●This unit can display both 1-byte and 2-byte (e.g., Chinese characters) text.
●If you have given tracks, discs, or groups both 1-byte titles and 2-byte titles, this unit displays the 2-byte title.
●This unit may be unable to correctly display titles edited on equipment incompatible with 2-byte text.

Other functions

Refer to the illustrations on pages 12 to 13.

Listening to a group

You can put tracks into groups using an MD recorder and then play these groups on this unit. You cannot create groups with this unit.
If "INTRO" or "MEMO" is displayed, first clear by pressing [PLAY MODE]. (page 22)

1 **Press and hold [PLAY MODE] while stopped to select "GRPON" (group mode).**
The group mode and disc mode change each time the button is pressed.
GRPON⟷GRPOFF (disc mode)
2 **Press and hold [|◀◀, ▶▶|] to select the group you want to listen to.**
3 **Press [▶/■] to start play.**
Playback starts with the first track in the group and continues through to the last.

●All functions (e.g., skip, search, play modes) work within the groups.
●The setting returns to disc mode if you open the lid or change the battery.

Repeat and Random play

Each time [PLAY MODE] is pressed:

1- (Repeat once)
↓
(Repeat all tracks)
↓
RND (Plays tracks randomly)
↓
Only while the unit is stopped in disc mode
INTRO or **MEMO (Introscan Memory)** (see below)
↓
Release (No indicator is shown)

- You cannot skip or search back to tracks the unit has already played randomly.
- Play modes cancel if you open the lid or change the battery.

Sound quality

Each time [EQ/MEMORY] is pressed:

NORMAL (cancel)
↓
XBS-1 (powerful bass sound)
↓
XBS-2 (more powerful version of XBS-1)
↓
TRAIN (minimizes sound leaks)

When using the speakers
NORMAL (cancel)
↕
XBS-SP (boosts the bass)

- You cannot change sound quality during introscan or when Memory Playback is stopped.
- The setting returns to NORMAL when you change the battery.

Listening in registered order (Introscan Memory)

Preparation : Put in disc mode. (page 21 [Listening to a group])

■ Register the tracks (up to 16)

1. **While stopped, press [PLAY MODE] until “INTRO” appears.**
2. **Press [▶/■].**
   - The unit plays the first 10 seconds of each track in order (introscan). Press [▶▶|] to skip tracks.
3. **Press [EQ/MEMORY] while the number of the track you wish to register is flashing.**
   - When the last track is reached, the display returns to the beginning and tracks are introscanned again, omitting already registered tracks.
   - Repeat this procedure to continue registering.
4. **Press [▶/■].**

Registration is complete.
Press [▶/■] while “MEMO” is on display to play in order.

■ Memory Playback

1. **While stopped, press [PLAY MODE] until “MEMO” appears.**
2. **Press [▶/■].**

The registered tracks are played back.
- Repeat and random playback are not possible during Memory Playback.

■ Erasing registered contents

While stopped and “MEMO” is displayed, press and hold [EQ/MEMORY] until **“CLEAR”** appears.

■ “END”, “FULL” display

If **“END”** (all tracks on the disc have been registered) or **“FULL”** (the maximum (16) number of tracks has been registered) are displayed, registration is automatically concluded.

■ Canceling introscan and Memory Playback (contents remain intact)

While stopped, press [PLAY MODE]. “INTRO” or “MEMO” disappears.
- You can also cancel Memory Playback during play.

Note
The contents are lost if you open the lid or change the battery.

Optional accessories

Refer to the illustrations on page 14.
- Be sure to use the recommended accessories.
- Refer also to the operating instructions for the equipment you connect.
- Set the volume to between 20 and 23.

■ Using the audio system

Turn off the audio system and this unit before connecting them.

Connection Cable
If the system has Line IN terminals (RP-CAPM3G15, 1.5 m)
If the system has a miniphone jack (RP-CAM3G15, 1.5 m)
- When recording, turn off the remote control beep (page 21) or operate from the main unit or multi cradle to avoid recording the tone.

■ Listening using car audio

Car stereo cassette adapter (SH-CDM10A)
Using the car power supply
DC In plug adapter (RP-WA10)
Car power adapter (RP-AK15)
- Remove the rechargeable battery.
- Depending on the type of car and car stereo, in some cases use may not be possible.
- Set sound quality to NORMAL (see left column).

■ Replacement joint phones

Earphones: RP-HJ535, RP-HJ337
Headphones: RP-HT870

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷（ただし、ポータブルCDプレーヤーなどの車載を目的とした機器を車両に搭載された場合は無料）
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.